

## 日本海総合病院心臓血管外科に通院歴のある患者さんへ

日本海総合病院では以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本機構倫理審査委員会の承認を得て行うものです。この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	「急性A型解離のpreoperative shock stateは搬送時間や術式の侵襲度を超える予後増悪の危険因子である
研究の実施体制	研究責任者：中村 健 研究分担者：内野 英明
研究の目的	急性A型解離は発症から時間が経過するごとに死亡のリスクが増すため救急搬送の時間距離が重要視されるが、人の出入りの少ない限定されたコホート内で発生した全ての解離患者を発症から退院後の予後までフォローし、リスクについて解析した報告は稀である。我々は100万人規模のコホートで発生した解離患者を網羅し、一貫した治療経過の中で最も危険度の高い因子について検討した。
研究の対象と方法	2022年1月1日～2025年6月30日までの期間に急性A型解離を発症し急性期に手術を施行された症例の、カルテ上の記載および手術記録、CT画像、麻酔記録の記載から有意な大動脈関連合併症の発生、手術死亡、在院死亡について検討します。
個人情報の取り扱い	研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする 生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。取り扱う情報には要配慮個人情報が含まれており、情報は紙媒体及び電子媒体で記録される。記録には患者氏名は含まれないが、研究に関する情報の公表においては、個人が特定されないように配慮する。
試料・情報の保管及び廃棄の方法	(1)保存方法：研究のために収集したデータや解析結果は、インターネットから遮断されたコンピュータの外付けUSBで管理する。電子媒体は、研究終了後3年間保管する。 (2)廃棄方法：保存期間終了後すみやかに、研究のために収集したデータや解析結果は破棄する。紙媒体は溶解あるいは細断処理し、電子媒体については再生不可能な状態に処理する。
問い合わせ先	日本海総合病院心臓血管外科 中村 健 電話：0234-26-2001(代)